

平成 28 年度複合老人ホーム野田市楽寿園 指定管理者管理運営状況調書

担当課 高齢者支援課

評価基準	評価項目	指定管理者 自己評価	担当課 評価	特記事項
入居者の平等利用を確保 するものであること	①平等利用確保への取 組	B	B	
施設の効用（設置目的） が最大限発揮されるもの であること	①適切な処遇計画の作 成及び実施について の方策	B	B	
	②サービスの改善及び 向上（質の確保）の ための方策	B	B	
	③特徴あるサービスの 提供のための方策	B	B	
	④適切な機能回復訓練 等のための方策	B	B	
健康管理が適切であるこ と	①適切な健康管理のた めの方策	B	B	
衛生管理が適切であるこ と	①適切な衛生管理のた めの方策	B	B	
個人情報の適切な保護が 図られていること	①個人情報保護のため の方策	B	B	
緊急時の危機管理体制が 確立されているか	①苦情解決のための仕 組み	B	B	
	②施設の安全管理につ いての方策	B	B	
	③防犯及び防災のため の方策	B	B	
現金の取扱い等の経理処 理が適切に行われている こと	①現金の取扱い	B	B	
指定管理に係る経費の縮 減が図られていること	①経費縮減のための方 策	B	B	
雇用等への配慮はされて いるか	①地元住民の雇用、物 品及び役務の調達に 係る地元業者への配 慮の方策	B	B	

総合所見

法人、担当課ともにC評価、D評価がないことから、事業計画に基づいた運営をしていることが確認できる。評価については全てB評価となっているが、指定管理者になってから12年経過しており、事故、苦情等についても特にない状況であるため、施設管理の面で問題ないを考える。また、サービスの改善・向上や経費縮減のための取組状況についても、昨年同様に創意工夫して取り組んでおり、指定管理者として問題なく施設運営を行っているものと判断する。